特許協力条約

様

発信人 日本国特許庁 (国際調査機関)

______ 代理人

酒井 宏明

SAKAI NOV 3 0, 2005 RECEIVED

PCT

国際調査報告及び国際調査機関の見解書 又は国際調査報告を作成しない旨の決定 の送付の通知書

(法施行規則第 41 条) [PCT規則 44.1]

今後の手続きについては、下記1及び4を参照。

29. 11. 2005

あて名

〒100-6019

日本国東京都千代田区霞が関三丁目2番5号 霞が関ビルディング 酒井国際特許事務所

出願人又は代理人

の

書類記号

国際出願番号

P20040042PCT

国際出願日

発送日 (日.月.年)

(日.月.年)

09.09.2005

出願人 (氏名又は名称) 横浜ゴム株式会社

1. 🔽 国際調査報告及び国際調査機関の見解書が作成されたこと、及びこの送付書とともに送付することを、出願人に通知する。

PCT19条の規定に基づく補正費及び説明費の提出

PCT/JP2005/016596

出願人は、国際出願の請求の範囲を補正することができる(PCT規則46参照)。

いつ 補正書の提出期間は、通常国際調査報告の送付の日から2月である。

どこへ 直接次の場所へ

The International Bureau of WIPO

34, chemin des Colombettes

1211 Geneva 20, Switzerland

Facsimile No.: +41 22 338 82 70

詳細な手続については、添付用紙の備考を参照すること。

- 2. **「**国際調査報告が作成されないこと、及び法第8条第2項 (PCT17条(2)(a)) の規定による国際調査報告を作成しない旨の決定及び国際調査機関の見解書をこの送付書とともに送付することを、出願人に通知する。
- 3. <u>「</u> 法施行規則第44条 (PCT規則40.2) に規定する追加手数料の納付に対する異議の申立てに関して、出願人に下 記の点を通知する。
 - 開議の申立てと当該異議についての決定を、その異議の申し立てと当該異議についての決定の両方を指定官庁 へ送付することを求める出願人の請求とともに、国際事務局へ送付した。
 - 当該異議についての決定は、まだ行われていない。決定されしだい出願人に通知する。
- 4. 今後の手続: 出願人は次の点に注意すること。

優先日から18月経過後、国際出願は国際事務局によりすみやかに国際公開される。出願人が公開の延期を望むときは、国際出願又は優先権の主張の取下げの通知がPCT規則90の2.1及び90の2.3にそれぞれ規定されているように、国際公開の事務的な準備が完了する前に国際事務局に到達しなければならない。

いくつかの指定官庁については、出願人が国内段階の開始を優先日から30月まで(官庁によってはさらに遅くまで)延期することを望むときは、優先日から19月以内に、国際予備審査の請求書が提出されなければならない。そうでなければ、出願人はそれらの指定官庁に対して優先日から20月以内に、国内段階の開始のための所定の手続を取らなければならない。

その他の指定官庁については、19月以内に国際予備審査の請求書が提出されない場合にも、30月の(あるいは さらに遅い)期限が適用される。

様式PCT/IB/301の付属書類を参照。個々の指定官庁で適用される期限の詳細については、PCT出願人の手引、第II巻、国内段階およびWIPOインターネットサイトを参照。

名称及びあて名

日本国特許庁 (ISA/JP) 郵便番号100-8915 東京都千代田区霞が関三丁目4番3号 権限のある職員

4F | 3636

特許庁長官

電話番号 03-3581-1101 内線 3430

PCT

国際調査報告

(法8条、法施行規則第40、41条) [PCT18条、PCT規則43、44]

| 出願人又は代理人 の書類記号 P20040042PCT | 今後の手続きについては、様式PCT/ISA/220 及び下記5を参照すること。 | | | | |
|--|--|--|--|--|--|
| 国際出願番号 PCT/JP2005/016596 | 国際出願日 優先日 (日.月.年) 09.09.2005 (日.月.年) 18.10.2004 | | | | |
| 出願人 (氏名又は名称) 横浜ゴム株式会社 | · | | | | |
| 国際調査機関が作成したこの国際調査報告を法施行規則第41条(PCT18条)の規定に従い出願人に送付する。 この写しは国際事務局にも送付される。 | | | | | |
| この国際調査報告は、全部で3_ | _ ページである。 | | | | |
| □ この調査報告に引用された先行技行 | 術文献の写しも添付されている。 | | | | |
| | 张出願 | | | | |
| 2. 「 請求の範囲の一部の調査がて | | | | | |
| 3. 第明の単一性が欠如している | 5(第Ⅲ欄参照)。 | | | | |
| 4. 発明の名称は | 人が提出したものを承認する。 | | | | |
| 口 次に対 | 示すように国際調査機関が作成した。 | | | | |
| _ | | | | | |
| 5. 要約は 原 出願/ | 人が提出したものを承認する。 | | | | |
| 国際調 | 欄に示されているように、法施行規則第47条(PCT規則38.2(b))の規定により 調査機関が作成した。出願人は、この国際調査報告の発送の日から1カ月以内にこ 際調査機関に意見を提出することができる。 | | | | |
| 6. 図面に関して a. 要約書とともに公表される図は、 | | | | | |
| 第 <u>3</u> 図とする。 ② 出願人が示したとおりである。 | | | | | |
| □ 用 | 願人は図を示さなかったので、国際調査機関が選択した。 | | | | |
| 口 本 | 図は発明の特徴を一層よく表しているので、国際調査機関が選択した。 | | | | |
| b. □ 要約とともに公表される図はない。 | | | | | |

Α. 発明の属する分野の分類(国際特許分類(IPC)) Int.Cl. B60C11/13 (2006. 01), B60C11/11 (2006. 01)

調査を行った分野

調査を行った最小限資料(国際特許分類(IPC))

Int.Cl. B60C11/04 (2006.01), B60C11/13 (2006.01), B60C11/11 (2006.01)

最小限資料以外の資料で調査を行った分野に含まれるもの

日本国実用新案公報

1922-1996年

日本国公開実用新案公報

1971-2005年

日本国実用新案登録公報

1996-2005年

日本国登録実用新案公報

1994-2005年

国際調査で使用した電子データベース(データベースの名称、調査に使用した用語)

| C. 関連すると認められる文献 | | | | |
|-----------------|--|-----------|--|--|
| 引用文献の | | 関連する | | |
| カテゴリー* | 引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示 | 請求の範囲の番号 | | |
| Y D | JP 10-35225 A (株式会社ブリヂストン) 1998. 02. 10,請求項1-3,段落【0028】,第1図,第2図,第5図(フ | | | |
| A | アミリーなし) | 5 | | |
| Y (2) | JP 3-67706 A (株式会社ブリヂストン) 1991. 03. 2 2,請求項1,第1図,第2図 & EP 413502 A1 | 1-4, 6-14 | | |
| A | & US 5160385 A | 5 | | |

☑ C欄の続きにも文献が列挙されている。

□ パテントファミリーに関する別紙を参照。

* 引用文献のカテゴリー

- 「A」特に関連のある文献ではなく、一般的技術水準を示す もの
- 「E」国際出願日前の出願または特許であるが、国際出願日 以後に公表されたもの
- 「L」優先権主張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行 日若しくは他の特別な理由を確立するために引用す る文献 (理由を付す)
- 「〇」口頭による開示、使用、展示等に言及する文献
- 「P」国際出願日前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願 「&」同一パテントファミリー文献

の日の後に公表された文献

- 「T」国際出願日又は優先日後に公表された文献であって 出願と矛盾するものではなく、発明の原理又は理論 の理解のために引用するもの
- 「X」特に関連のある文献であって、当該文献のみで発明 の新規性又は進歩性がないと考えられるもの
- 「Y」特に関連のある文献であって、当該文献と他の1以 上の文献との、当業者にとって自明である組合せに よって進歩性がないと考えられるもの

| 国際調査を完了した日 21.11.2005 | 国際調査報告の発送日 29.11.2005 | |
|---|--|-----|
| 国際調査機関の名称及びあて先 日本国特許庁(ISA/JP) 郵便番号100-8915 東京都千代田区霞が関三丁目4番3号 | 特許庁審査官(権限のある職員) 4F 3 堀 洋樹 電話番号 03-3581-1101 内線 343 | 636 |

| C (4±2) | 8834 1 7 1 67 4 6 1 7 7 444 | |
|-----------------|---|--------------------|
| (記録を) . 引用文献の | 関連すると認められる文献 | 目B '幸 → |
| カテゴリー* | 引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示 | 関連する 請求の範囲の番号 |
| Y 3 | JP 2002-29221 A (株式会社ブリヂストン) 2002.0 1.29,請求項9,段落【0001】,第1図,第5図 (ファミリーなし) | 1-4, 6- 14 5 |
| Y 4 | JP 4-274906 A (オーツタイヤ株式会社) 1992. 09. 30,請求項1,第1図 (ファミリーなし) | 1-4, 6- 14 5 |
| 1 | JP 6-239108 A (オーツタイヤ株式会社) 1994. 08. 30, 請求項1, 第1-3図, (ファミリーなし) | 1, 2 |
| A (5) | JP 62-194908 A(住友ゴム工業株式会社) 1987.08. 27,請求項1,請求項2,第1-4図,(ファミリーなし) | 1, 5 |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| , | | |
| | | |
| | | |
| ##=# D C == (- | | |